

「岸和田丘陵地区」市有農地売却概要 <残り2区画！>

岸和田丘陵地区では、「都市」「農」「自然」が調和・融合したまちづくりに取り組んでいます。区域内の「農整備エリア」では、多様な経営形態に対応した農業基盤整備を進めています。そのうち市有農地について、整備が完了した区画から規模拡大や集約をめざす農家、法人の方々に売却します。

【市有農地売却概要】

①対象農地：2区画 計 約0.6 ha (B-2工区:1区画、C-1工区:1区画) 地目：畑

※面積・価格等は裏面参照

②売却対象者：本市農業委員会が農地を取得することを許可する要件を満たす
農家、農地所有適格法人等

③価格：法面や区画形状等により各区画の価格は異なります。平均単価は約3,100円/㎡。

④募集方法：随時募集

⑤手続き及びスケジュール（予定）：

募集要項配布・申込受付 随時

審査・結果通知 **先着順**に審査（処理期間：約2～3週間）

契約締結

農業委員会手続き

所有権移転登記 申込から約3ヵ月の期間を要します

※その他詳細は、募集開始後、募集要項（本市ホームページでダウンロード可）をご覧ください。



【岸和田丘陵地区農整備エリア事業概要】

- ・事業名：大阪府営農村総合整備事業
- ・事業主体：大阪府
- ・区域面積：約36ha（うち農地面積21.3ha）
- ・事業期間：平成25年度～令和7年度
- ・事業内容：ほ場整備
（農地区画整理、耕作道路、パイプライン）
農業集落道路(市道)
L=2.1km W=7.2m
- ・土地改良施設管理主体：岸和田丘陵土地改良区



【施設整備状況】



ため池(用水源)



ファームポンド(用水源)



一筆排水施設



取水施設
(ファームポンドからパイプライン給水)

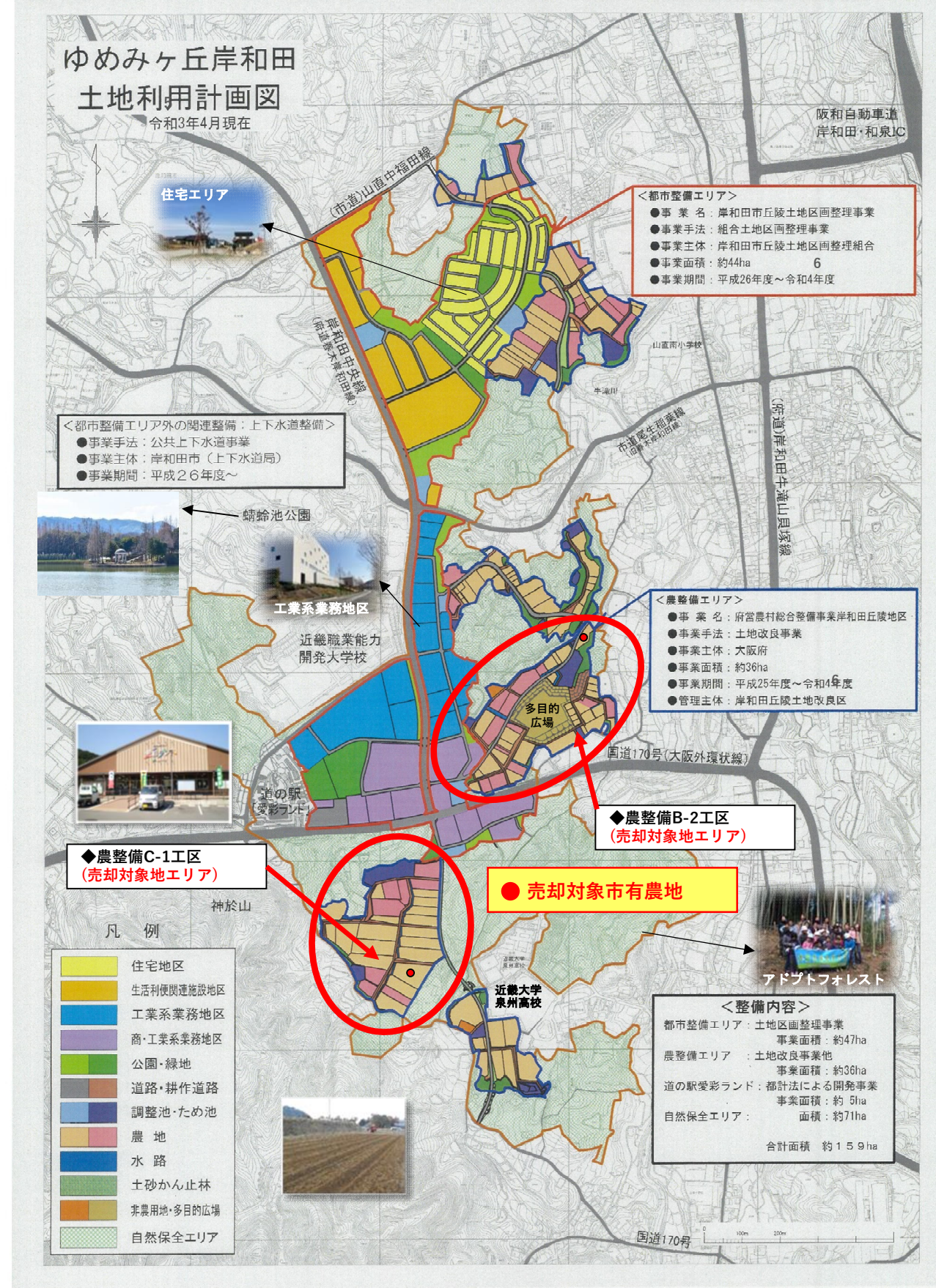


耕作道路



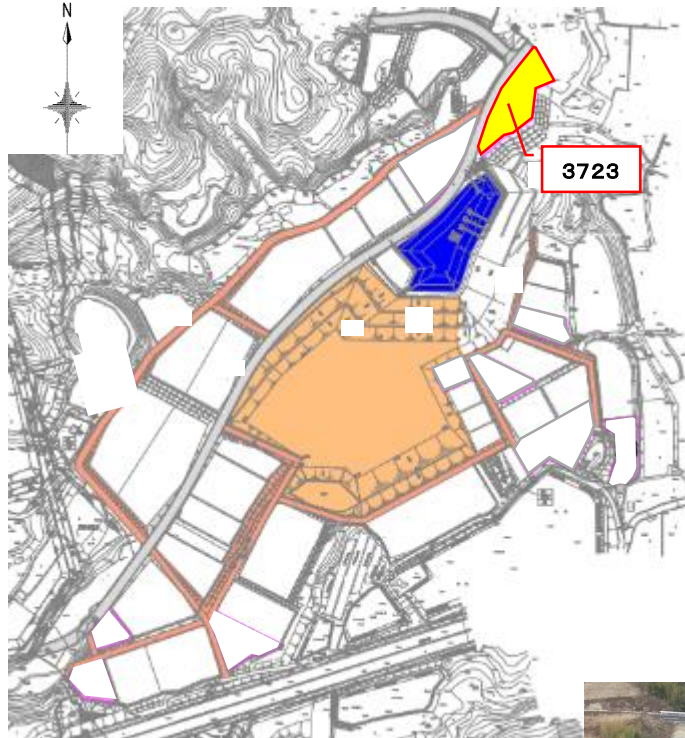
農業集落道(市道認定道路)

岸和田丘陵地区農整備エリア 市有農地（売却）位置図



B-2工区 売却対象農地

◆位置図



◆各区画面積及び価格

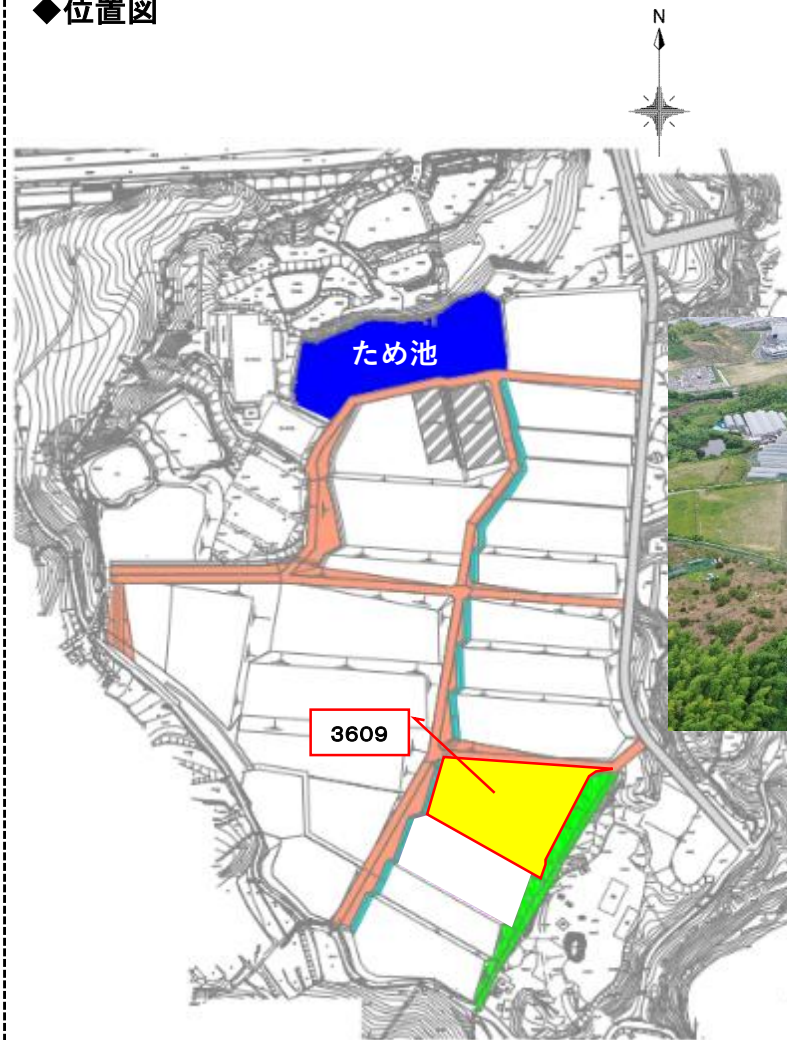
区画番号	敷地面積 (m ²)	水張面積 (m ²)	価格 (円)
3723	1,440	1,074	4,320,000

※水張面積：農地の内、法面等を除いた耕作できる部分の面積



C-1工区 売却対象農地

◆位置図



◆各区画面積及び価格

区画番号	敷地面積 (m ²)	水張面積 (m ²)	価格 (円)
3609	4,074	3,337	13,036,800



※水張面積：農地の内、法面等を除いた耕作できる部分の面積

丘陵地区農業参入補助制度

- 対象者：市有農地購入者
- 補助対象：売買契約後3年以内のスマート農業施設整備に要する費用
- 補助率：施設整備費の50%（補助金上限：購入面積10aあたり 315,000円）

次に掲げる施設・装置等の整理を支援

- (1)センサー（温度、湿度、CO₂濃度、日射、土壌水分、地温等を測定する機器）
- (2)自動運転装置（温度、湿度、CO₂濃度、日射、土壌水分、地温等を自動で、又はインターネット等を經由して遠隔で制御するための機器、及びこの機器で操作される天窓、カーテン、暖房機、照明等）
- (3)センサー、自動運転装置をインターネットにつなぐための通信機器（センサー、自動運転装置から当該機器につなぐケーブル、無線LAN含む）
- (4)上記(1)～(3)を整備・設置するための作業費

＜交付対象設備等の事例＞



温度・湿度・溶液等の自動環境制御



ハウスサイドの開閉自動化



スマホを使用した環境管理